

2022（令和4）年度市政懇談会 開催結果概要

- 日 時 令和4年7月8日（金）午後3時00分～
- 会 場 阿寒湖まりむ館 会議室トランプ^o・1-カ
- 参加者 11人

【市長より説明（別途資料参照）】

○都心部のまちづくりについて

●意見交換

【参加者A】

駅はまちの中心という考え方はありますが、釧路市内でも各地域に商業施設が分散されており、現在では駅に向かうことはほぼありません。将来の人口は5万人になるという試算も出ており、思った以上に人口減少や高齢化が進むのではないのでしょうか。

また、JR北海道と話し合いはされているのでしょうか。JR北海道が経済的に苦しい中、果たして釧網本線、根室本線の赤字路線を残すのでしょうか。高架の前にJR北海道の問題を先に解決すべきという気がします。

高速道路も空港に直結するものになっておらず非常に残念ですが、航空機の時代になり、鉄路がこれからの観光にとって必要なのか疑問です。

30年前、私は駅高架に非常に賛成でした。しかし、長崎屋、イトーヨーカドー、丸三鶴屋、この3つの大型商業施設が無くなったときに、駅高架は非常に難しくなったと思います。駅裏の共栄大通の衰退により都市の空洞化、人口の減少化が見られます。果たして、駅前や近くに商業施設のない共栄大通にマンションを建てたとしても人が住むのか疑問です。

私は全国のまちを見てきました。高松、姫路、倉敷、広島は非常にまちがきれいになっており、15万人以下の都市の在り方というのは、コンパクトにした上で、これからの高齢化社会に向けたようなお金のかけ方が現実的という気がします。

【市長】

まさしく、まちづくりをどうするかということの議論だと思っています。経済の発展とともに人口が増えてきました。しかし現在は多様な考えがある中で、どのような部分を皆さんが必要に感じているのかが重要だと考えています。MOO5階の多目的アリーナでは、おもちゃなどを置いて、毎週月曜日に子どもたちが遊べる空間として開放しており、1日あたり100人ほどのお子さまに利用していただいているところです。子どもたち同士はもちろん、お母さん同士の交流が図られており、様々なところで交流を創り出すという部分が極めて重要だと受け止めています。

す。

コンパクトなまちづくりを進めていくというのは大前提として考えています。人口が22万人の時、25万人のまちを目指して拡大しておりましたので、現在16万2,000人となる中、空きが出てくるのは当然だと思っています。しかし、様々なところに人が暮らしていますので、スーパー、病院、金融機関といった機能をもたせた拠点を作り、買い物難民などの問題が出てこないような取り組みを行っています。

その上で、駅から北大通、そしてリバーサイドへつながる景観の中で、あのような穏やかな川がまちの中にあるという場所は日本にはなく、そのような人が集うエリアを中心に置くことによって、様々なにぎわいというのが出てくると考えています。

例えば、北大通に開発されたマンションも私たちの感覚でははじめは高いと思いましたが、しかし完売となっています。そのような質や環境を求めている方がいらっしゃる状況もあり、これから充実していくためには、やはり人がいるということが重要です。人口は減少しているものの、釧路管内全体でみると22万人、根室管内も含めると30万人であり、特に、令和6年度には高速道路が完全開通し、空港とインターチェンジがつながる形になります。併せて、根室へも別保から尾幌、糸魚沢とつながり、高規格道路という形で釧路から標津までつなぐ計画もあります。つまり、この30万人が生活圏という形の中で対象となります。その中で、歩く人がいる空間を中心に築き、イベントの開催や文化施設を建てることで、芸術や文化、教育などにつながり、商機を求めて出店するなどもあると思います。

また、JRについては重要な課題だと思っています。JRは絶対に黒字で運営していくのは不可能です。鉄道収入は15%から20%であり、残りはその他の収益で上げるというのが鉄道の事業モデルです。ただ、釧網本線や花咲線は、自然の中を走る鉄道であるため、周りを開発することは不可能です。そのためこのモデルは成り立たないことから、民営化される時にここは残していくという形になりました。赤字という側面だけを見ることは大きな問題であり、国にお話ししているところです。先日釧網本線にりましたが、ご高齢の方や観光客の方が多く乗っておられました。そういった使い方もあることを踏まえながら、鉄道、道路、空路、多様な交通手段があるということは都市機能として重要なことだと思っています。JR北海道にもこの計画のオブザーバーという形で入っていただき、しっかりと議論をしているところでございます。

【参加者B】

まず、値上がりについてです。たまたま今日、電気料金の契約を済ませたのですが、値上がり率15%ぐらいです。対前年比でいくと135万円ぐらいの増加で、市のほうで対応は考えていらっしゃると思いますが、頭に入れておいていただきたいと思います。ゼロカーボンパークの指定をいただき、これに対応するRE100

という契約にしましたが、今後、公共料金等に関する市の対応をお願いしたいと思
います。

次に、住宅問題です。一つの例を申し上げますと、私のスキー場でコーチとして
雇っている方がいますが、その方が結婚して子育てをすることになると住宅
が欲しくなります。外から阿寒湖に入ってきて、しっかりと働きたい、ここで長く
住みたい、という方たちにとって阿寒湖の住環境は本当に厳しい状況にあります。
35、6年前のアンケートでは80件ほど家を建てたいという回答がありましたが
、実際に建ったのは10件程度でした。この35年間で見直しはされていますが、
今一度、住宅地の在り方を検討してもらいたいと思います。

続いてマリモの問題です。特別天然記念物に指定されて70年が経ち、世界で唯
一阿寒湖にのみ生息しています。今私の目から見ると、水草の除去をはじめ、マリ
モの対策が順調に行われているようには感じられません。研究員を置いているわけ
ですから、しっかりと行われているかどうかチェックしていただきたいと思いま
す。阿寒湖のマリモが無くなれば、釧路市の恥です。世界で唯一のものだから、こ
れを守り続けることは非常に価値のあることだと思っていますので、対応をお願い
したいと思います。

また、2030年の札幌オリンピック・パラリンピックについて2点のお願いで
す。札幌オリンピック誘致のサポーター募集を札幌市で行っています。阿寒観光協
会では、強制ではありませんが職員にお願いして申し込みました。誘致に対する支
持率は50%程度のため、これをあと10%伸ばせばコンセンサスが得られたと考
えられます。帯広でスピードスケートが行われる予定になっていますし、私どもの
スキー場も唯一オリンピックに必要とされるコースや雪質の条件が整っています。
札幌だけでなく、北海道全体で取り組むべきだと思います。

もう一つは2030年に札幌まで延伸予定の新幹線です。オリンピックは203
0年2月ですから、せめて1年前までに新幹線が札幌まで延伸すれば、その経済効
果は北海道観光にとって非常に大きなものがあると思っていますので、釧路市も要
請して推し進めることをお願いしたいと思います。

【市長】

物価対策については、国が最優先で対応すべきだと思っています。国からのコロ
ナ交付金の中に物価対策もありましたので、所得が厳しい環境の方々などへの対応
を議会にも提出しながら進めているところです。RE100については、一般の電
気料金よりも10数%高くなり、どこかで無理が生じるのではと思っています。例
えば、私ども行政はRE100が高くても使いますが、ホテルなど様々な場所で展
開できるかは非常に難しいと感じています。そこで私どもでは、地産地消のエネル
ギーを推進することでRE100という形ができるのではと考えております。例え
ば、弟子屈町では、安定的な地熱発電について3か年の実証実験を行っており、ま
た阿寒でも排熱利用などのエコな取り組みをしています。この阿寒摩周国立公園で
、地産地消のエネルギーでRE100を目指していくというストーリーを描いてい

けたらと考えています。

住宅問題についてです。提供できる土地は19区画残っておりますけれども、こういった形の中で進めていくのか、もう少し議論が必要だと思っています。市営住宅等で進めていく手法については、公営住宅法という法律があり、一般的に所得制限が設けられていることから、マッチングが難しいという問題も残っておりますので、今後議論してきたいと思っています。

続いて、マリモの水草除去については後ほど担当からお話しします。

札幌オリンピックについてです。今年の5月には全道市長会にて、招致に向けて札幌市から様々な情報を各市に提供していただき、一体となって進めていく形で議決しました。札幌市を中心に、進めてまいりたいと考えているところです。

【阿寒生涯学習課長】

水草の除伐につきまして、文化庁あるいは環境省の許可を得たうえで実施しているところです。除伐の範囲については、有識者会議の中で議論し承認されたものに関して実施している状況です。昨年12月の会議では、気候変動の影響などの部分を含めて新たな対策を組み立てた方が良いという意見があり、今年から来年にかけて計画を立て、令和6年以降にしっかりと対策をしたいと考えております。

【都市整備部長】

現在、公営住宅のうち、地域優良賃貸住宅「わかくさ」が令和3年4月に完成し、6月から入居開始しております。こちら公営住宅法により所得制限などありますが、普通の公営住宅に比べて所得の高い方でも入居可能になっております。所得の部分を含めてお問い合わせいただければ、まだ空きがあり、入居が可能です。

【参加者B】

公営住宅の決まりはわかっていますが、個々の事情があると思います。阿寒湖に来て働きたいという若い方達にも個々の事情があり、厳しい面もあると思いますが、「わかくさ」のような場所に住むのであれば一軒家を建てられるだろうとも思っています。そこを後押ししてあげられるような見直しはできないかと思います。市に全部やってほしいとは言いませんが、そのような問題・議題に対して検討していただければと思います。

また、マリモに関して、最終的に私たち観光協会で音頭をとって、全て対処したこともあります。様々なことを考えているという風におっしゃっておりますけれども、もっと情報の公開をしてほしいと思います。水草の除去を実施しているのは知っていますが、お友達範囲でやっているように見えます。マリモを守るということはここに住む人たちの文化ですので、お友達を集めて水草除去や打ち上げられたマリモを還すなど、そのようなレベルでは駄目だと思います。私が38歳ぐらいの時、12月の中旬にもものすごい量の水草を除去しました。その時も声をかけると、町内の方達がみなさん来てくれました。これがこのまちの文化であり、マリモは文化だということ、長い歴史があるということ、マリモが観光につながっているということをもっと理解しながら今後の対策を考えていただきたいと思います。

【市長】

どのような形で進めていくかということは過去の取り組みなども踏まえ、特に特別天然記念物になる前から、地域で守ってきたという歴史についても様々な場所でお話をさせていただいているところであります。

また、情報の出し方については、これから変えていくべきだと思っています。やろうとしていること、考えていることを先にお話ししながら進め、結論が出る形が本当のまちづくりだろうと思います。

住宅の関係についても、また場面を作りながらいろいろとご相談させていただきたいと思いますので、よろしく願いいたします。

【参加者C】

子どもたちの姿を見て思い浮かぶのは、釧路市内の高校に公共交通機関を使って通学ができないということです。どうしても下宿させるということになってしまい、経済的な負担が大きく、15歳で親元から離れるという可哀想な面もあります。市内の高校に通学可能な交通手段の確保をすることができれば、安心して住め、定住につながるということもあると思いますので、何か良いアイデアがないかと感じています。

【市長】

阿寒までが路線バス、阿寒から阿寒湖畔までが観光バスでは非常に金額が高いことから、その金額を圧縮する仕組みを設けていると認識していましたが、リアルな金額がいくらになるのかということもあると思いますので、今おっしゃっていただいたことは対応すべきことだと考えております。

【参加者C】

運賃というよりも時間が間に合わないことが問題だと思っています。市内に着くのは10時頃ですから、今まで住民の皆さんは甘んじてその中でやってこられたと思います。

【市長】

費用負担だけの考えでございましたので、そういった視点の議論が進んでいないことから、今後一つのテーマとして検討します。

【参加者D】

コロナが段々収まってきて、6月は令和元年度対比で70%ぐらいになりました。ただ、感染量は多くなり、全国旅行支援が7月15日に確定かと思われたのが、9月以降になってしまうようです。ただ、ステイクシロは先日までやっていただいて、今も地域割としてやっていただいています。しかし、告知からスタートまでがあまりにも早すぎたので、告知を早くしてもらえたらありがたいという要望です。

また、カムイルミナも始まりましたが、認知度がとても低いため、市側でもできるだけ多く広報してもらいたいと思います。各旅館もカムイルミナを中心にPRし

ていこうという方針で動いていますので、一緒になってやっていただきたいと切に希望します。

もう一つ住宅の問題ですが、住宅地の規制が厳しく、その見直し図ってもらいたいと思います。

【観光振興担当部長】

6月議会を経て、ステイクシロについては通年化を図りまして、2月までは3,000円のサービスを続けていきたいと考えております。また、カムイルミナの鑑賞にあたってバスを利用し宿泊される団体客に対し、市内のバスを利用される方に3,000円、市外のバスを利用される方に2,000円の支援も行っております。冬季の閑散期に向けては、イルミネーションの事業の補助をはじめ、年を通して支援を考えておりますので、今後もしっかりとPR、告知をしながら応援してまいりたいと思います。

【市長】

住宅の問題に関して、国立公園の中ということもあり、環境省などと様々な答申をしなければならない形になっています。現状、何も決まっていない状況ですので、お時間いただきながら進めてまいりたいと考えております。